

認知症カフェ 活用のアイデア

～ Dカフェ竹内さんと語り合う、
認知症カフェ **継続・連携の秘訣** と新たな可能性 ～



竹内 弘道氏
NPO法人Dカフェnet 代表

● カフェ継続の秘訣

- ・心地よいカフェを継続するためは何を注意すべきか？
- ・カフェでミニプログラムをやる必要はあるのか？どんな効果があるのか？

● 地域連携の秘訣

- ・地域連携を活発にするアイデアとは？
- ・地域の特色を出すためのカフェ運営方法とは？

● 認知症カフェの未来を考える

- ・2025年に向けて、どんなタイプのカフェが求められるのか？
- ・認知症カフェの新たな可能性とは？

2/28(水)

14:30～

参加無料



開催日時：平成30年2月28日(水) 14:30～16:30 (開場 14:00)

会場：日暮里サニーホール コンサートサロン

東京都荒川区東日暮里5-50-5 ホテルラングウッド4階(裏面に地図あり)

対象者：認知症カフェ関係者、認知症キャラバン・メイト、認知症カフェに興味関心がある方

参加費：無料 定員：先着50名

申込：裏面のFAX申込用紙にご記入の上、お送り下さい。

申込締切：平成30年2月23日(但し、定員に達し次第、締切と致します。)

主催：医療法人社団 讃友会 あべクリニック(オレンジカフェにつぼりんぐ)

お問合せ：TEL 03-5615-3020

当日のプログラム

- ① オレンジカフェにつぼりんぐ活動報告「芸術療法をベースにしたプログラムの効果」
あべクリニック 看護師 宇田 真由美氏(フラワーアレンジメント・プログラム報告)
あべクリニック 精神保健福祉士/美術博士 梅津 正史氏(芸術療法プログラムの分析・評価)
- ② 基調講演「認知症カフェの継続的な運営と地域連携のアイデア」
講師 竹内 弘道氏(NPO法人Dカフェnet 代表理事)
- ③ パネルディスカッション
上記発表者に阿部 哲夫氏(認知症疾患医療センターセンター長)を交えてパネルディスカッション
コーディネーター：あべクリニック 近藤 康寛氏(認知症疾患医療センター副センター長)

発表者プロフィール

■ 竹内弘道氏

NPO法人「Dカフェまちづくりネットワーク」(略称・Dカフェnet)代表。目黒認知症家族会 たけのこ代表。1980年代より20数年間、母親の認知症と並走。2000年春からは、24時間在宅での介護を経験。2011年、98歳の母親を自宅で見送る。家族会 たけのこは1998年春にスタート。区、保健所、社協とのコラボ事業。「ミニデイ」「ピアカウンセリング」「学習会」「啓発イベント」などの活動を行っている。2012年7月より、自宅を開放し認知症カフェ「Dカフェ・ラミヨ」を開催。2014年、NPO「Dカフェnet」設立。目黒区内に認知症カフェを多拠点展開する事業に取り組む。2018年1月現在のDカフェは10か所。

■ 阿部哲夫氏

東京都認知症疾患医療センター(荒川区)センター長。精神保健指定医。高齢者福祉課相談医など。医療法人社団讃友会理事長として、あべクリニックを運営。院長として臨床の最前線に立ちながら、荒川区の地域精神医療への貢献を継続している。

会場アクセス

日暮里サニーホール コンサートサロン
東京都荒川区東日暮里5-50-5
ホテルラングウッド4階



交通機関を利用する場合

- ・JR:山手線・京浜東北線・常磐線
- ・京成成田線
- ・新交通日暮里・舎人ライナー
- ・地下鉄千代田線→西日暮里で乗換え

FAX申込書

送付先: あべクリニック認知症疾患医療センター 認知症カフェ研修係

FAX 03-5810-7809

フリガナ		電話番号	
氏名	男・女	所属	職種
フリガナ		電話番号	
氏名	男・女	所属	職種
フリガナ		電話番号	
氏名	男・女	所属	職種
フリガナ		電話番号	
氏名	男・女	所属	職種

申込締切: 平成30年2月23日 (但し、定員に達し次第、締切と致します。)